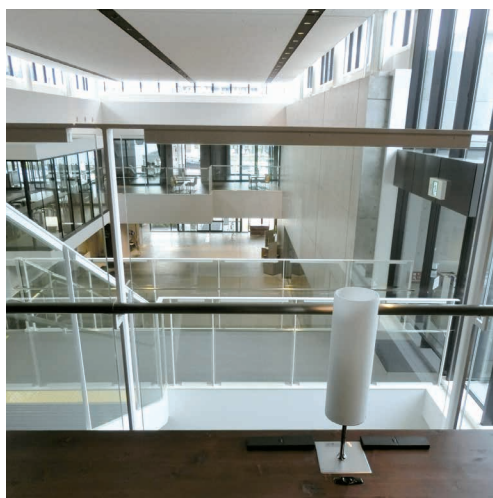
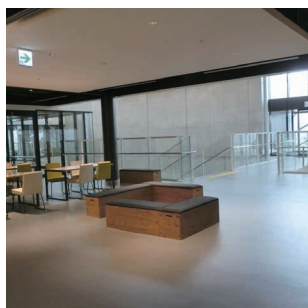


文化情報誌

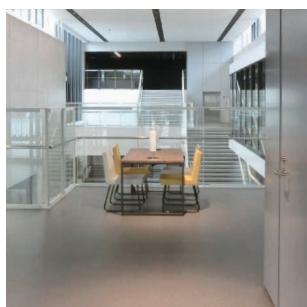
たわわ

2022
No.116

「たわわ」というタイトルには「小さな情報がたくさん集まって多くの実を結ぶように」という期待が込められています。



ひらしゅ
平塚文化芸術ホール



ひらしん 平塚文化芸術ホールで活動したご感想は？

開館日翌日の3月27日～3月31日は、施設内で様々な催し物が開催されました。
演奏したアーティストの方々のうち数名から、演奏した場所やホールの感想を伺いました。

大ホール

ブラジルピアノ・今井亮太郎さん

シンプルかつスタイリッシュな作りで、ハワイエからは外の広い公園も一望できて、明るくてオシャレ。まさに、たくさんの人が集まり文化が融合して、これからの平塚の新たな文化を生み出していくにふさわしいホールです。

大ホールは天井が高く開放的で、とても響きが良く、かつクリア！広がる音色の心地よいシャワーの中で奏でているようでした。ステージから見る3階席までの圧巻の景色は、きっとたくさんの人がここで演奏したいと憧れる特別なものになると思います。

客席は隣を気にすることないほどゆったりしていたり、各所がバリアフリーになっていたり、また演奏者側としても搬入口に段差がない作りとなっていて、とても利用者に配慮された優しい施設だと感じました。

【プロフィール】

ブラジル音楽専門のピアニスト、オルガン奏者、作曲家、プロデューサー。神奈川県平塚市出身。2013年のメジャーデビュー以降、ブラジル音楽のヒットアルバムを次々とリリースしており、日本のブラジルシーンを牽引する存在となっている。ラジオパーソナリティとしても活躍中。



大ホールハワイエ

マリンバ奏者・椎名友樹さん

小編成のアンサンブルやダンス等、平塚の芸術文化発信の大切な場所のひとつになると感じました。

大きな窓から光が射し、そして公園であそぶ姿を見る事ができる気持ちの良い空間でしたし、今回は華道作品も輝いていました（※3月28日～30日に平塚華道協会の作品が飾られていました。）。そのような場所で演奏できてとても幸せでした。

ひらしん平塚文化芸術ホールは、市民のみなさまが気軽に利用できるように考えて作られている事が素晴らしく、ガラス張りのスペースが多くて施設内全体が気持ちよかったです。

また展望デッキから見える富士山が印象的でした。これからたくさんの市民が集う大切な施設になりますね。

多目的ホール



【プロフィール】

市内在住のマリンバ奏者。
いくつかのアンサンブルグループを結成し、各地で精力的に演奏活動を行う。軽妙なトークや親しみやすいキャラクターを活かしたステージングも人気の個性派プレイヤー。

演奏家・藤井空さん

エントランスホールの扉を開け放つと部屋と通路が一体化できるため、かなりの広さになります。なかなか斬新です。

カーテンを開けて公園側にピアノを置いての演奏だったこともあり、ガラス張りで解放感抜群で、大変気持ちよかったです。

施設はとてもきれいで使いやすく、便利な設備が揃っています。今後、ぜひまたこちらで演奏したいと思いました。

【プロフィール】

幼少よりピアノ、エレクトーン、トランペットを始める。現在は全国で演奏活動を行うほか、音楽教室にて指導者としても活動。市内在住。YouTubeでも動画配信を精力的に行っている。

ひらしん平塚文化芸術ホールの楽しみ方

施設内にはふらっと立ち寄ってもお楽しみいただけるコーナーがいくつもあります。
散歩のついでに、お友達との待ち合わせに、気軽にご利用ください。

文化情報ラウンジ（２階南西）

文化芸術に関する雑誌を自由にご覧いただくことができます。

ソファやテーブルでひと休みしながら、文化芸術に親しめるくつろぎの空間をお楽しみください。

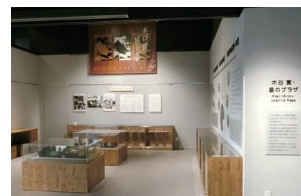


文化情報ラウンジ

木谷實・星のプラザ（２階北東）

市内桃浜町に囲碁の道場を構えた故・木谷實九段の功績を称え、木谷九段や囲碁に関する展示を行っており、年数回の展示替えも予定されています。

市内外の囲碁イベント情報等もありますので、囲碁のまちひらつかの魅力に触れてみてください。



木谷実・星のプラザ

平塚魅力紹介コーナー（２階東）

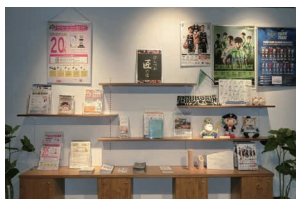
平塚の観光、産業、伝統、スポーツ等、市内の魅力を紹介しています。今まで知らなかった平塚の魅力や、何気なく触れていた身近なことの再発見ができるかもしれません。



コーナー北



コーナー中央



コーナー南

この他にも自由に使える机やイスがあります。
ご自分なりの楽しみ方をぜひ見つけてください。

ホールで公演を見た後は、近隣のお店へお買い物やお食事に出かけませんか？

ひらしん平塚文化芸術ホールでは、大ホール・多目的ホールで開催される有料のホール主催公演チケット（対象チケットはホールホームページでご確認ください。）を御提示いただくことで、近隣のお店でお得なサービスを受けられるチケット特典サービスを実施しています。

加盟店舗や受けられるサービスについても、ホールのホームページをご覧ください。
文化芸術を楽しんだ後は、近隣のお店でお買い物やお食事をお楽しみください。



（チケット特典サービスの二次元バーコード）

ひらしん平塚文化芸術ホールで開催される主な催し物（７月～９月）

- 7／16（土）東京室内管弦楽団 ぼくとわたしのコンサートデビュー＆クラシカルシネマ
- 7／30（土）劇団ドクトペッパズ「ダンボーレ！」
- 8／11（木・祝）ナニコレ!? 白Aテクノサーカス
- 8／20（土）サンリオファミリーミュージカル（主催：平塚市まちづくり財団）
- 9／7（水）よしもとお笑いLIVE IN 平塚
- 9／23（金・祝）MAR & Cool Crewブレイクダンス・ワークショップ
- 9／24・25（土、日）第21回湘南ひらつか市民演劇フェスティバル（主催：平塚市まちづくり財団）

○主催の記載がない催し物はホールの主催です。

※チケットの購入等については、ひらしん平塚文化芸術ホールのホームページもしくは平塚市まちづくり財団のホームページをご覧ください。

平塚市文化振興基金に御協力をお願いします

平塚市文化振興基金は、市民文化の振興を図るために活用されています。
令和3年度に活用した主な事業を御紹介します。

○小学校アウトリーチ事業

市内の小学校に演奏家を招き、音楽室等の普段子ども達が慣れ親しんでいる空間で、プロのアーティストとコミュニケーションをとりながらその演奏を楽しむ事業です。

令和3年度は8校で実施しました。



○開館記念公演

開館日（3月26日）に神奈川フィルハーモニー管弦楽団を招き、開館記念公演を実施しました。

開館日にふさわしい祝祭の曲や、平塚市ゆかりの七夕にちなんだ曲等を演奏していただき、多くの皆様にお楽しみいただきました。



基金に御協力をくださる方は、平塚市文化・交流課まで御一報ください。電話 0463-32-2235

巡って学ぶ平塚学入門④

「しらさぎ」

昭和の初め、第二次世界大戦が終わり平塚市内の開発が進む以前、海軍火薬廠内、現在の市役所から総合公園のあたりにあった松林は、しらさぎ（コサギやダイサギといった白いサギの総称）やゴイサギといったサギの仲間になぐらや営巣場所として利用されていました。昭和13年（1938年）の夏に台風で500羽以上が死んでしまった時は、丁寧に埋葬されて塚が作られ、碑が建てられました。写真の碑は昭和63年（1988年）に復元して再整備されたもので、総合公園内の野鳥の森の北側にあります。



総合公園の鷺塚

中原で生まれ育った方は子どものころの思い出として、松林にしらさぎの卵を見に行ったことを語っています。しらさぎの卵は鶏の卵より少し小さくて丸みがあって、澄んだ青空の色をしていてとてもきれいだったそうです。

平地の開発が進み田畑や松林が姿を消す前は、しらさぎをはじめとしたサギ類は平塚市内のどこでも見られる鳥だったと考えられます。平塚市民の鳥としてしらさぎが選ばれたのも、とても身近な鳥だからでしょう。



ダイサギの群れ(2021年11月金目川)
岡根武彦氏撮影

今は市街地ではしらさぎの姿を見ることはできません。しらさぎを見ようと思ったら、おすすめは金目川と相模川です。特に金目川は散策路と川が近く、川にいる鳥の様子がよくわかります。河川改修工事中は川で見られる鳥の数は少なくなっていますが、それでも金目川沿いをしばらく歩けばしらさぎと出会うことができます。



餌を探すコサギ(2021年9月金目川)
岡根武彦氏撮影

(博物館学芸員)

発行 平塚市文化・交流課 | 〒254-8686 平塚市浅間町 9-1

電話 0463-32-2235 FAX 0463-21-9756 E-mail bunkoh@city.hiratsuka.kanagawa.jp

令和4年(2022年)6月15日発行 右の2次元バーコードより文化情報誌「たわわ」へアクセスできます。

